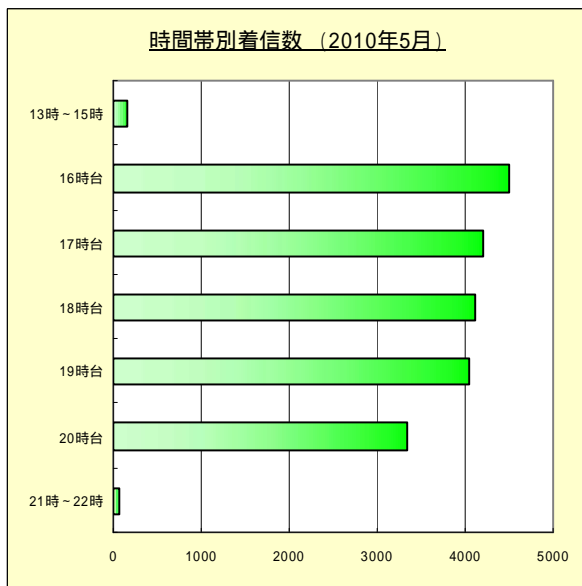
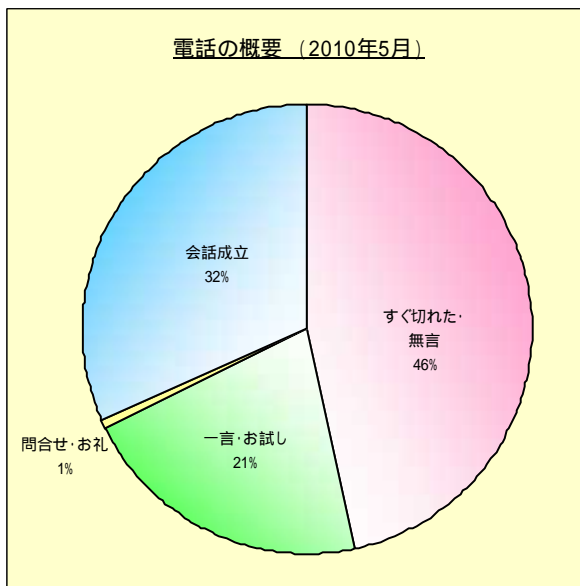


総着信数	うち会話成立	平均通話時間(分秒)
20,420 件	6,435 件	14 分 36 秒

全体の様子

2010年5月に全国のチャイルドラインで着信した電話は**20,420**件でした。そのうち、会話が成立した電話は**6,435**件(31.5%)で、通話時間の平均が**14分36秒**でした。ほか、「すぐ切れた」「無言」が9,538件(46.8%)、「一言・意味不明」「お試し・いたずら」が4,294件(21.1%)、「問合せ・お礼」が130件(0.6%)でした。5月5日から17日まで、キャンペーン期間として態勢を強化したため、着信数は4月よりも1,407件増加しました。

時間帯別の着信状況では、最も多い16時台が4,491件(1日あたり145件)、最も少ない20時台は3,334件(同108件)でした。

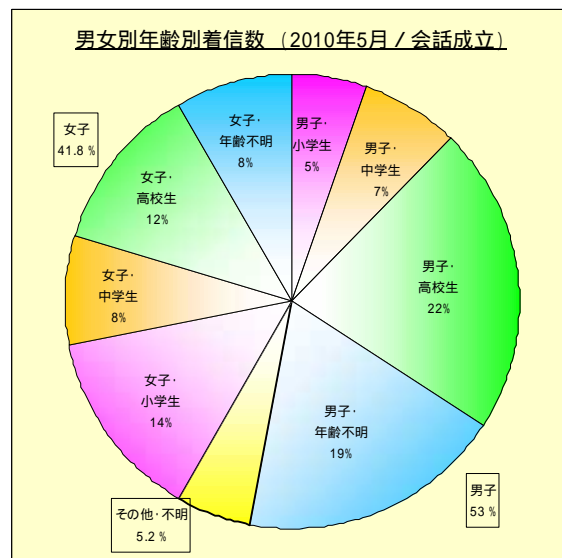


かけてきた子どもの性別・年齢

会話が成立した6,435件のうち、かけ手の性別は、男子が3,413件(53.0%)、女子が2,691件(41.8%)、性別不明や未就学、その他が331件で(5.1%)でした。

年齢は、小学生が1,221件(19.0%)、中学生が947件(14.7%)、高校生(中卒以上18歳まで)が2,168件(33.7%)で最も多くなっています。

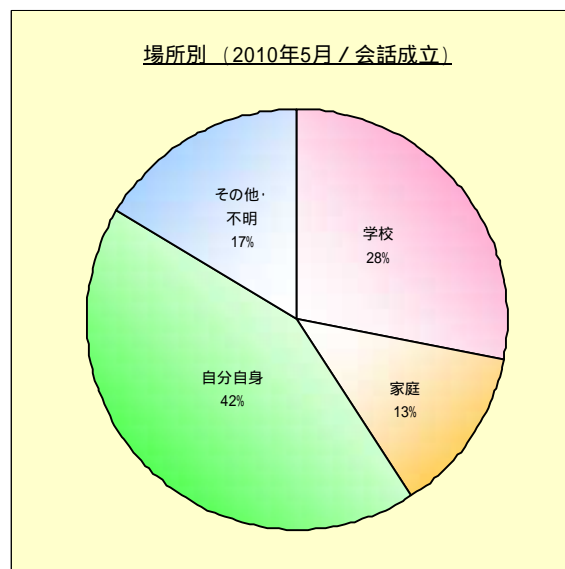
性別では男子の高校生が最も多く1,406件(21.8%)、男子年齢不明1,225件(19.0%)、女子小学生882件(13.7%)、女子高校生762件(11.8%)となっています。



電話の内容

電話で話された内容がどこで起こったことか、については学校でのことが1,804件(28.0%)、家庭でのことが827件(12.9%)、自分についてのことが2,743件(42.6%)、その他・不明が1,061件(16.5%)でした。

具体的な電話の内容では、雑談など話し相手を求める電話が1,159件(17.8%)で、最も多くなっています。次に友だちや家族との人間関係に関するものが930件(15.2%)、性に関する悩みや関心が878件(14.3%)、不安感を訴えるものが562件(9.2%)、恋愛について396件(6.5%)、いじめについて374件(6.1%)、進路や将来についての悩みなども167件(2.7%)ありました。男子では性に関する話題が最も多く756件(22.4%)、女子では人間関係に関するものが592件(23.8%)で最も多くなっています。話し相手を求める電話は男子593件(17.6%)、女子509件(20.5%)と、それぞれ2番目に多くなっています。



電話の内容項目 (多いもの10項目)

内 容 別 会話の成立した電話					
全体	%	男の子	%	女の子	%
雑談・話し相手	18.9%	性	22.4%	人間関係	23.8%
人間関係	15.2%	雑談・話し相手	17.6%	雑談・話し相手	20.5%
性	14.3%	人間関係	9.3%	心の不安	12.7%
心の不安	9.2%	心の不安	6.7%	いじめ	7.8%
恋愛・異性関係	6.5%	セックス・テレフォン	6.1%	恋愛・異性関係	7.7%
いじめ	6.1%	恋愛・異性関係	5.8%	進路・将来・生き方	4.4%
セックス・テレフォン	3.7%	いじめ	4.8%	性	3.8%
進路・将来・生き方	2.7%	性格・容姿	2.1%	学業・成績	2.2%
性格・容姿	2.1%	学業・成績	2.0%	病気・健康	2.2%
学業・成績	2.1%	進路・将来・生き方	1.6%	部活・クラブ	2.0%

掲載しているデータはチャイルドライン・データベースにより集計されたものです。2010年7月13日までに入力されたデータを使用しています。データベースに参加しているのは全国64のチャイルドラインで、入力作業が済んでいないところもあり、2010年5月に受けたすべての電話のデータではありませんが、全体の傾向を表しているものと推測されます。